

は し が き

消防の役割

火災が起きたときには消防車が出動して消火活動を行い、火災の原因を調査します。交通事故や機械事故などで人が挟まれた時には、救助工作車が出動してけが人を救出し、安全な場所まで助け出します。けが人や急病人が出た時には救急車が出動し、必要に応じて救急隊員が応急処置を施して病院まで搬送します。

また、台風や集中豪雨で河川が氾濫しそうな時には、土を詰めた袋を積んで水をせき止めたり、住民を避難させたりすることも消防の重要な仕事です。

これが消防の代表的な仕事ですが、消防の仕事はこればかりではありません。ホテルやデパート、学校などでの火災を未然に防ぐために、火災の危険は無いか、消火器や非常口が正しく使用できるか立ち入り検査をしたり、消防訓練の指導をします。

このように消防の活動は極めて広く、しかも、私たちの暮らしに密接にかかわっています。

消防は、火災、風水害、地震などの災害を未然に防ぎ、被害を最小限に食い止め、市民の生命、身体、財産を守ることが任務なのです。

